



第2学期 感謝する子（美しいものを発見する生活）
第4期（11月～12月） 期題「感謝を喜ぶ子どもたち」
 ＊たくさんの人たちからのお世話や自然の恵みによって守られていることを知り、心から感謝することの大切さとすばらしさを身に付ける



クロークコーナー； 12月に入りぐっと冷え込むと、「さむい、さむい」と言いながら入室してくる子ども達。床暖の温かな部屋に入るとホッと一息。寒い日こそ早目の登園を心掛けていかれるといいですね。さくら組は、難しかった裏返しや園服の小さなボタンなどが出来るようになってきていますので、引き続き自分で着替える意欲を育てていきたいと思ひます。たんぼぼ組は、ていねいにたたむことが少しずつ身に付いてきました。3学期も出来た事をほめながら、落ち着いてひとつひとつ丁寧に着替えていかれるように見守っていきたくと思ひます。すみれ組は、その日の遊びに期待を持って着替えを素早く済ませています。3学期は襟を出したり、裾を整えるなど、身支度も自分で意識出来るように声を掛けていきたくと思ひます。これから寒くなると厚着になりますが、健康な身体作りの為にも、引き続き薄着のご協力をお願いします。

絵のコーナー； 色々な行事を体験したことで楽しかったことを絵に描いたり、季節を感じながら伸び伸びと表現する姿が見られています。さらに季節を多に感じ、取り入れていかれるようにと園庭の落ち葉を使ってお絵描きをしたり、落ち葉を顔に見立てて目や口を描いたりしました。また絵の部屋にクリスマスツリーを飾ったことで、ツリーや雪だるまを丁寧に描く姿も見られました。2学期から色鉛筆を各机に用意したところ、クレヨンとは違い細かい箇所でも描けるということもあり、時間をかけ丁寧に描く姿が見られています。筆圧の弱い子もいますが「色鉛筆や鉛筆を正しく持ち、姿勢を正して描くと上手になるよ!」と伝えると一人一人が意識して取り組んでいます。冬休み、ご家庭でも鉛筆の持ち方(お箸の持ち方にもつながります)や背中を伸ばし正しい姿勢を意識しながらお絵描きを楽しんでみてください。



造形のコーナー； ヤクルトカップやペンのキャップなどの身近な材料を使うことから始まり、皆で掘ったおもいや野菜を用いて様々な形を楽しみながらスタンプ遊びを行ったり、それらを使って七五三の飴袋や成道会の招待状を作りました。その中で子どもたちは色々な形を組み合わせでお花や動物に見立てたり、改めて見る野菜の断面の形の面白さ、不思議さを味わうなど思い思いにスタンプ遊びを楽しみました。また現在は園庭の木々の葉を使ったスタンプで、様々な葉の形や葉脈が綺麗に写る様子に子どもたち歓声を上げる姿があります。空き箱製作でも、日々の経験の中で段々とハサミを使うこと、テープを巻くこと、自分の発想で目的を持って取り組むことなど多くの場面で成長が見られている子どもたちです。そんな子どもたちは、完成した作品を友だちと見せ合うことでも更に自信や発想力を付けてきていますので、その様な機会を大切にしながら、感じることや考えて作る楽しさを味わう事ができるようにしていきたいと思ひます。

表現のコーナー； 成道会での先生たちの「どうぞのいす」の劇を見て、早速子どもたちによる劇遊びが始まっています。なりたい役を自分でボードに掛けにくる子どもたちは「今日は〇〇をやりたい」や「〇〇やってあげるね」ととてもうれしそうです。子どもたち同士で話しあい、譲り合ったりしながら役を決めて楽しんでいます。今人気なのはことりさん役や楽器・ナレーター役です。また衣装を着ることや友だちと同じ役ができてうれしい子、役になりきって表現する子等子どもたちが見せる表情は様々ですが「どうぞのいす」の絵本を繰り返し読みながら、子どもたちの中でストーリーをイメージして表現することを楽しくするようにしていきたいと思ひます。楽器では、ふれあいひろばの演奏会に続いて、劇遊びでの木琴・たいこ・マラカスや鈴・カスターネット・トライアングルを使ったクリスマス会での演奏会など、色々な楽器に触れてきました。また日常的にダンスや動物たちをイメージして音をならしたりと、いろいろのイメージを持って楽器あそびも楽しんでいます。引き続きコースやコーナーなど様々な場面でたくさんの楽器と触れ合いながら、お互いに演奏し合う機会を増やしていきたいと思ひます。



ごっこコーナー； こどものもりでのバザーを経験した子どもたちから「お店屋さんをやりたい」という声が上がったことをきっかけに、「こどものもりおみせやさん」が始まりました! 年長児を中心にしながら造形コーナーへ行って「こんなものが売りたい」というイメージを持ちながら、看板を作ったり、アイスクリームやゲーム機などを作ってくる姿があり、売り場にはたくさんの手作り商品が並びました。また、「お金が必要だね」「ポイントカード作ろうよ」「お店の名前はなににする?」と自分たちの経験からお店屋さんのイメージを共有し合って遊びを展開していく姿が見られました。これからは売り買いが盛んになっていくように引き続き子どもたちのイメージを大切に受け止めながら表現していく楽しさを一緒に味わっていきたくと思ひます。

クッキングコーナー； 皆で掘ってきたお芋を使ったクッキングも後半戦! 子どもたちから出てきたスイートポテトやお芋のホットケーキを作りました! クッキングパーティーを経験したことで、「皮むき名人なんだよ!」「包丁で上手に切れるよ!」などと得意気にお手伝いしてくれるとても意欲的な子どもたちでした。秋に準備をした干し柿。「しわしわになってきてる! 美味しくなってきたかなあ?」と時々気にしていた子どもたち。ようやく食べごろを迎え、皆で味わいました。渋柿のころとは見た目も味も大違い! 初めてのものに恐る恐るの子もいましたが、口にすると「おい! ~甘くなってる!」と驚きと共に思わず笑みが、そこでまだ残っている渋柿も皮をむいて干し柿作りにみんなで挑戦です。寒くなってきて、麦茶屋さんもホット麦茶にリニューアル! これからは、ほっと一息したくなる冬ならではのあったかメニューを子ども達と楽しく冬を過ごしたいと思ひます。



自然のコーナー； 12月クリスマスが近くなってきて、梅の木の陽だまりではまつぼっくりにキラキラビーズをつけてツリー作りや、毛糸をくるみにつけてオーナメント作り、輪の形の段ボールやゴールドクレストをつなげ、木の実を飾り、かわいいリース作りなど盛んになってきました。グルーガンを上手に使い、思い思いのデコレーションをして、ステキな作品がたくさんできました。クリスマスツリーが絵のコーナーに用意されると早速飾りつけたり、ムーミンハウスの前の本物のもみの木や柿の木にも飾り付け、園内外共にクリスマスの雰囲気がいっぱいとなりました。自然物を使っての製作活動をしながら子どもたちの心に自然の恵みへの感謝と共にイエス様の誕生のお祝いへの思いも伝えていきました。また、すみれさんの水やり当番さんは、時間になるとペットボトルやジョウロに自分で水をくみ、お花や観葉植物に水をあげている姿があります。自然物を大事にする気持ちや感性がたくさん育ってきています。



外あそびコーナー； 12月になると、園庭では、白い息をはきながら笑顔で遊ぶ子どもたちの姿があります。先月から始まった「できたよーとNo.2」挑戦する子、週末に「お父さんと練習してきた」といって縄跳びや鉄棒をやってみせてくれる子など、自分なりに継続して挑戦している年長児の姿が多く見られています。また、12月からどの子でも参加できる「まらそんかーど」では朝から1周 85mのトラックを何十周も走っています。また大きい子のマラソンをしている姿をみて、こすもす組さん、ちゅうりつ組さんもやりたいという声があがり、今ではあかちゃん組の子たちも保育者と一緒に「まらそんかーど」をきっかけにしながら笑顔で長時間走っています。寒い時期だからこそ、マラソンなどで体をおもいっきり動かすことで体の芯まで温められること継続することで体力がついて強い体を作ることなどを意識しつつ、見守りながらも、これからも子どもの興味が向くような環境を作っていきたいと思ひます。



12月生まれ・おたんじょうび おめでとうございます!

幼稚園	1日すずき たくま4才	2日しょうきく ゆうや4才	5日やすだ しゅう6才	9日こばやし れお6才	11日こぼり えいと5才
	12日たむら ゆうき5才	15日さかもと そうたろう4才	15日みやけ ゆき5才	17日やまかわ るか5才	19日たけうち けんご5才
	22日すずき つよし6才	25日おおだて あゆか5才	27日ぬまざわ れい6才	27日ぬまざわ りょう6才	29日いぐち たかみ4才
	30日まつもと みか6才				
保育園	2日まつもと すい4才	3日かんの みずき3才	3日こばやし かえで5才	8日まつもと りこ2才	
	11日たなか かのかん5才	14日もろた だいき5才	17日きど ゆうま5才		

